

緊急事態宣言下で大学生はどのように過ごしているのか？
意識と行動に変化はあったのか？未来に期待することは？
"ライブな声"をマーケッターの皆様にお届けします！



AgeMi!マーケ!2030

|緊急ヒアリング調査レポート|



緊急事態宣言の下の"おうち"から
今, Z世代が
マーケッターに伝えたいこと。
#未来を変えよう!やり方を変えよう!

緊急事態宣言下の“おうち”から、

今、Z世代が マーケッターに伝えたいこと。 #未来を変えよう!やり方を変えよう!

私たち小々馬ゼミは2月以降、在宅で研究活動を行っています。4月に入り緊急事態宣言の発出が報道された際に、自宅に居ながらも社会のために行動できることがあるのではないかと皆で話し合った結果、“今、私たちZ世代がどのように暮らしていて、企業に何を期待しているか。”をヒアリングしマーケティングに従事している方々にお届けすることでお役立ていただけるのではないかと思います。

日頃から協同研究でご指導をいただいているテレビ局、広告会社、PR会社、メーカーや商業施設など企業の方々に趣旨にご賛同をいただき、調査設計のご指導をいただいた上で緊急ヒアリング調査を実施しました。緊急事態宣言が発出（4月7日）され外出自粛が始まってから約1週間後の4月15日に調査を開始、通常学生対象の調査は回収に2週間程度掛かりますが「**現状と気持ちを企業の方々に伝えたい!**」という学生の意識が高く、記述回答が20問以上の調査にも関わらず4日間で188名（卒業生も含む）から回答が集まりました。

回収後直ちに調査速報を多様な業界の方々にお届けし“**人々の暮らしがより良い方向に向かうための活動**”に活用していただいています。『調査の詳細レポート』は、当ゼミのホームページでダウンロードいただけます。*下記QRコードをご利用ください。

そしてこの度、調査結果から**私たちZ世代が考える未来の新しいやり方**について考察した『**今、Z世代がマーケッターに伝えたいこと。#未来を変えよう!やり方を変えよう!**』が完成いたしましたのでお届けさせていただきます。これからの**世界がより良い場所になるための様々な活動**に私たち若い世代の声を役立てただけたましたら幸いです。

『調査レポート詳細』は
こちら（ゼミのHP）から



2020年5月18日

産業能率大学 経営学部 マーケティング学科 小々馬敦研究室 一同

WE'RE ALL IN THIS Together



産業能率大学 小々馬ゼミ 5期生 4年生 23名

- ・榎本亜由美 ・岡田寧音 ・鹿角梨夏 ・桐ヶ谷仁美 ・熊谷菜萌菜 ・齊藤有紗 ・杉原ゆきな
- ・隅内世菜 ・田中佑季 ・外谷聖馬 ・中島敦輝 ・能味勇仁 ・伴友香 ・福田亜美 ・富施碧斗
- ・松田衣澄 ・丸岡日奈 ・茂木結梨香 ・持田芽 ・山田咲希 ・若林春奈 ・渡邊昂 ・渡辺萌

同上 6期生 3年生 23名

- ・青木菜 ・阿部百花 ・石原茜 ・犬飼莉菜子 ・今城遥 ・榎本侑真 ・菅野希歩 ・鈴木沙綾
- ・田中海璃 ・弦巻晶 ・渡嘉敷瑠音 ・豊島祐美 ・中野 創太 ・中村歩夢 ・長島優香 ・畠山華奈
- ・畠山真枝 ・細谷翔子 ・松本美佐 ・溝井空 ・森ひとみ ・矢口真優 ・渡邊里菜

#staypositive

#stayhome

#staysafe

本レポートの内容

緊急ヒアリングレポート

緊急事態宣言発出から1週間、

大学生は今、どのように暮らしているか。

- 1.いつ頃から新型コロナ感染を意識し始めたか
- 2.どんな情報に影響を受けているか
信頼の高い情報源
- 3.新型コロナ感染情報を正しく入手できているか？
- 4.生活時間の変化
- 5.メディア利用時間の変化
- 6.生活行動の変化
- 7.生活意識の変化

#家にいよう 大学生の1日

おうち時間の過ごし方

スマホで見える化！

緊急事態宣言下の“大学生のスマホ生活”

#Voices from home

今、届けたいメッセージ

- 01 今回を切掛けに今後も続けたいと思うこと
- 02 食生活・健康志向の変化
- 03 今、最も不安なこと・困っていること
- 04 コロナ禍に対応する企業活動は消費・就活に影響があるか
- 05 今、大学生が社会・企業に伝えたいメッセージ

#未来を変えよう #やり方を変えよう！

提言 | より良い明日のために

私たちはこう変わろう！

私たちは先が見えない時代をどう生きる？
Withコロナ時代に、私たちはこう変わる！
収束後にしたい10のこと
新しい消費のやり方 -7つの習慣-
未来妄想カレンダー

調査の概要

緊急ヒアリング調査レポート

緊急事態宣言下の“おうち”から

『Z世代がマーケッターに伝えたいこと。』

未来を変えよう！やり方を変えよう！

【調査期間】 2020年4月15日（水）～4月18日（土）

【調査方法】 インターネットアンケート

SurveyMonkeyを利用

【調査対象】 大学生 1～4年生 144名

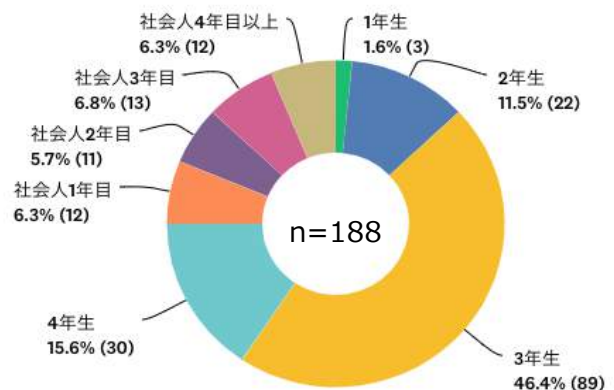
社会人（卒業生） 44名

関東在住・19-25歳の男女

*産業能率大学 経営学部 小々馬敦ゼミ
の学生および卒業生とその友人が対象です。

【有効回答数】 188サンプル 【属性】 右グラフ参照

【調査・分析】 産業能率大学 経営学部 小々馬ゼミ



Powered by SurveyMonkey

現状 レポート

| 緊急ヒアリング |

緊急事態宣言発出から1週間、

大学生は 今、どのように暮らしているか

心境や行動に変化はあったのか？影響している情報源は？



ヒアリング調査の基本統計データをレポートします。
大学生の暮らしぶりをイメージしてください！

1. いつ頃から、新型コロナ感染を意識しはじめたか。

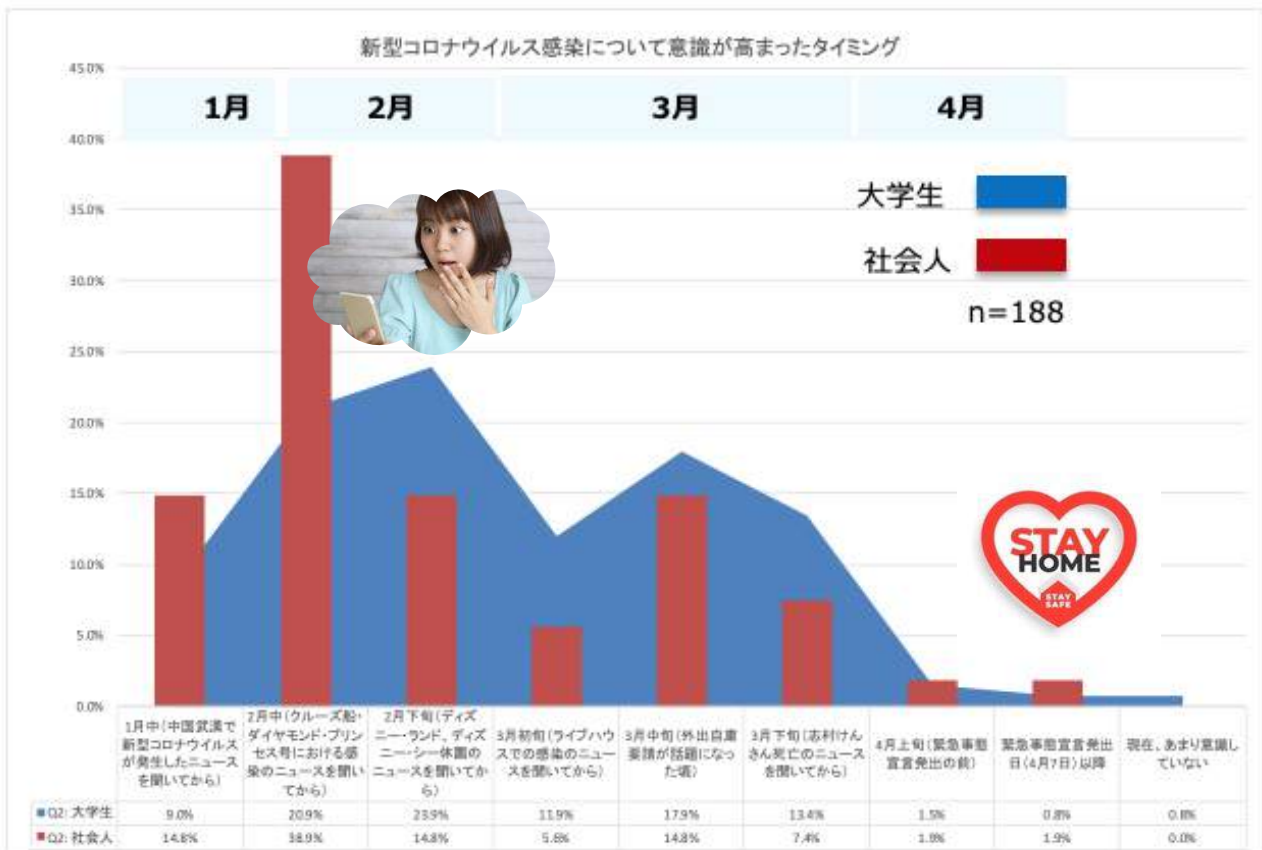
卒業して5年目までの社会人と比較しました。

Q| 新型コロナ感染を意識し始めたのはいつ頃ですか？

全体の40%(累計)が意識を高めたタイミングは、

- ・ 大学生は、2月下旬 ディズニーランドの休園報道
- ・ 社会人は、2月中旬 クルーズ船の報道

大学生は、2月に入りクルーズ船における感染報道が連日放送される頃から意識が高まり始めましたが、2月下旬にディズニー・ランドとディズニー・シーが休園することが報道されたタイミングで一気に高まりました。春休みに友達と行く計画をしていた学生はとて多く身近なテーマパークがクローズしたことで、突然に楽しみしていたイベントが無くなってしまう“自分ごとの問題”へと意識が変わりました。



2. どんな情報源に影響されているか？

Q|意識や行動の変化に影響を受けた情報源は何ですか？

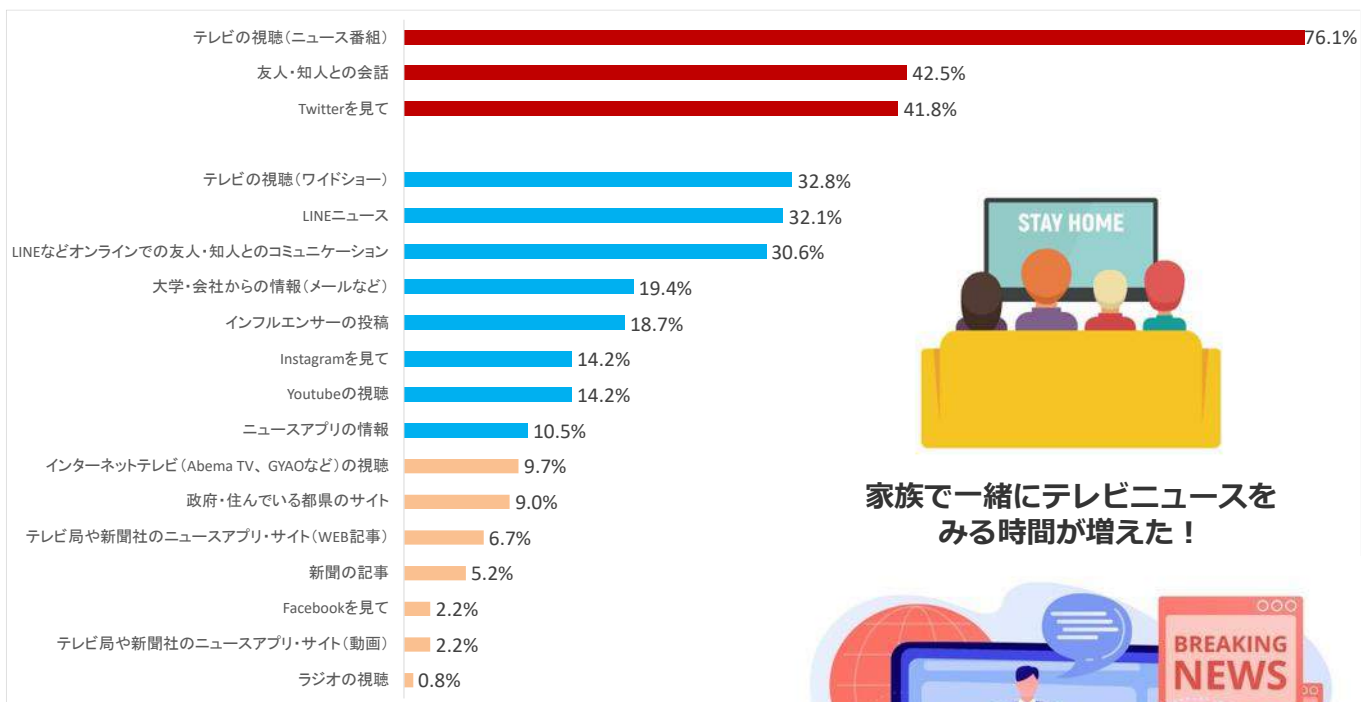
《複数回答》

- | | |
|-----------------|-------|
| ① テレビ視聴(ニュース番組) | 76.1% |
| ② 家族との会話 | 56.0% |
| ③ Twitter | 41.8% |

通常ではスマホのスクリーンから得る情報が9割と言われるが大学生ですが、外出自粛により家族と一緒にテレビを見る時間が増えたため、テレビニュースで見た情報を家族で話し合っています。また並行してスマホで友人とやりとりをして情報の信頼性を確かめ、Twitterでコロナ関連の情報を調べることもしばしばあり、Twitterを見る時間が増えました。テレビとSNS、同時多発的に入手する情報を合わせて情報の確かさを判断をするやり方が主流になっています。

影響を受けた情報源ランキング

n=144



家族と一緒にテレビニュースを
みる時間が増えた！



しばらくしていなかった
Twitterの投稿を再度始める
学生が増えた！

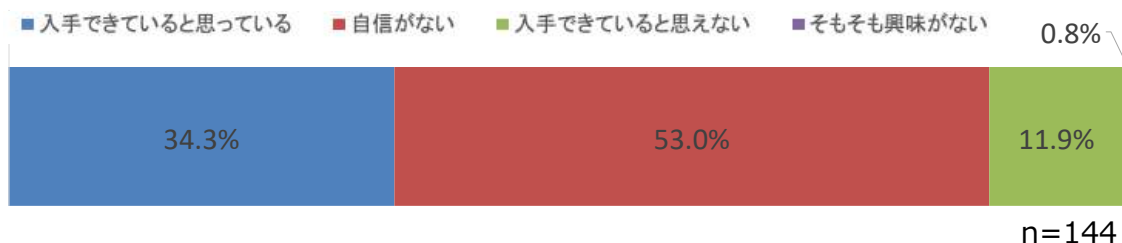


3. 新型コロナ感染情報を 正しく入手できているか？

Q|コロナ禍の情報を正しく入手できると思いますか？

《単一回答》

正しく情報を入力できているのは、約3割(34.3%)
自信がない+入手できていないのは、約6割(64.9%)



全体の6割強（64.9%）は新型コロナ感染に関する情報を正しく入手できていないか自信がなく、信頼している情報源トップ5は①家族との会話 ②政府・住んでいる都県のサイト ③大学からの情報（メール） ④知人・友人との会話 そして、⑤テレビのニュースです。

信頼度の高い情報源ランキング

加重平均 5.0満点でのスコア

①家族との会話	3.30
②政府・住んでいる都県のサイト	3.22
③大学からの情報（メールなど）	3.13
④知人・友人との会話	3.11
⑤テレビのニュース	3.06
⑥新聞の記事	2.97
⑦新聞社・テレビ局のニュースアプリ	2.94
⑧LINEなどオンラインでの友人知人とのコミュニケーション	2.91
⑨ニュースアプリの情報・LINEニュース	2.84

4. 生活時間の变化

Q|緊急事態宣言発出以降に、 生活時間はどの程度変わりましたか？ 《単一回答》

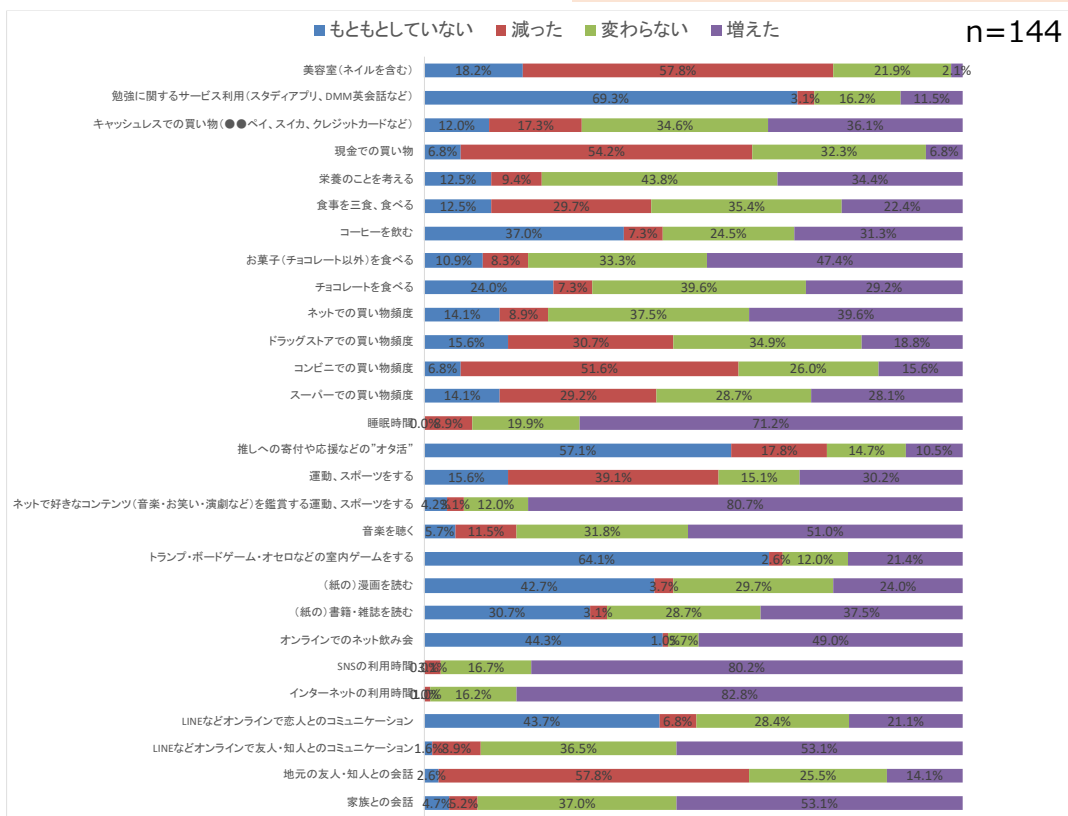
家族と過ごす時間、テレビの視聴時間が増えています。最も時間が増えたのは、“スマホでスクリーンを見ている時間”です。*19Pにゼミ学生のスマホ利用時間（スクリーンタイム）を掲載していますが平均1日9時間相当スマホのスクリーンを見えています。対して減ったのは美容室の利用やコンビニでの買い物機会です。外出先での買い物が減り現金を使う機会もなくなりました。

増えたこと [+]

①インターネットの利用時	82.8%
②SNSの利用時間	80.2%
③ネットで好きなコンテンツ （音楽・お笑い・演劇など）の鑑賞	80.7%
④睡眠時間	71.2%
⑤LINEなどオンラインで友人・知人との コミュニケーション	53.1%
⑤家族との会話	53.1%

減ったこと [▲]

①地元友人との会話	57.8%
美容室（ネイル）	57.8%
③現金での買い物	54.2%
④コンビニでの買い物	51.6%



5. メディア利用時間の変化

Q|緊急事態宣言発出以降、 メディア利用時間はどの程度変わりましたか？ 《単一回答》

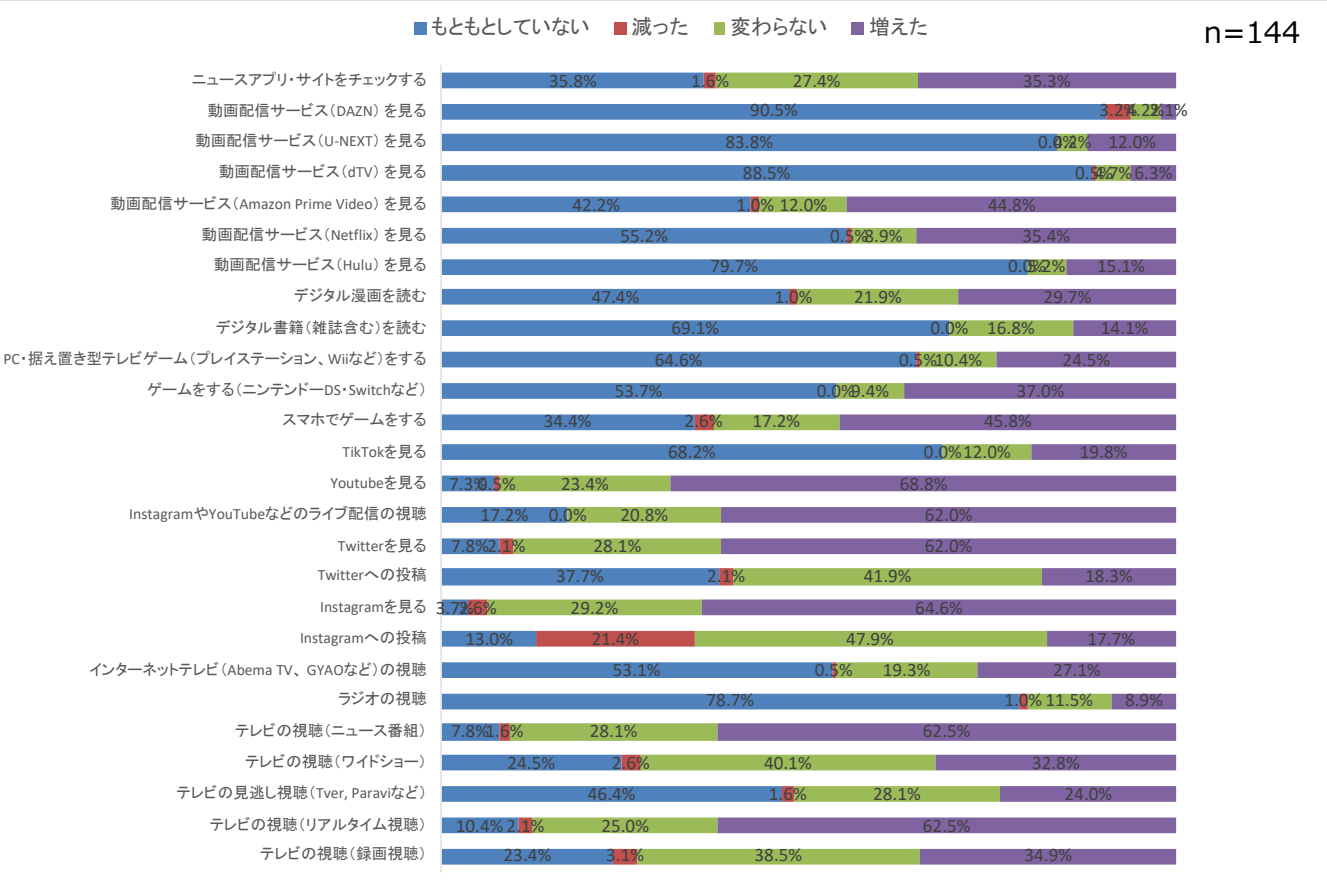
自宅の中でもスマホをずっと身から離さないでSNS利用時間が増えています。Twitterからはしばらく離れていたけれど「新型コロナ感染の情報」が気になり見る機会が増えています。家族と一緒にテレビニュースを見る時間も増えました。減ったのは、Instagramへの投稿です。今までは外出先でのイベントを投稿していましたが、その機会が無くなったので家の中でのお菓子作りなどを投稿していますが、頻度回数は減っています。

増えたこと [+]

- ①Youtubeを見る 68.8%
- ②Instagramを見る 64.6%
- ③テレビ（ニュース番組）視聴 62.5%
- ③テレビ（リアルタイム）視聴 62.5%
- ⑤ InstagramやYoutube
などのライブ配信 62.0%
- ⑤Twitterを見る 62.0%

減ったこと [▲]

- ①Instagramへの投稿 - 21.4%



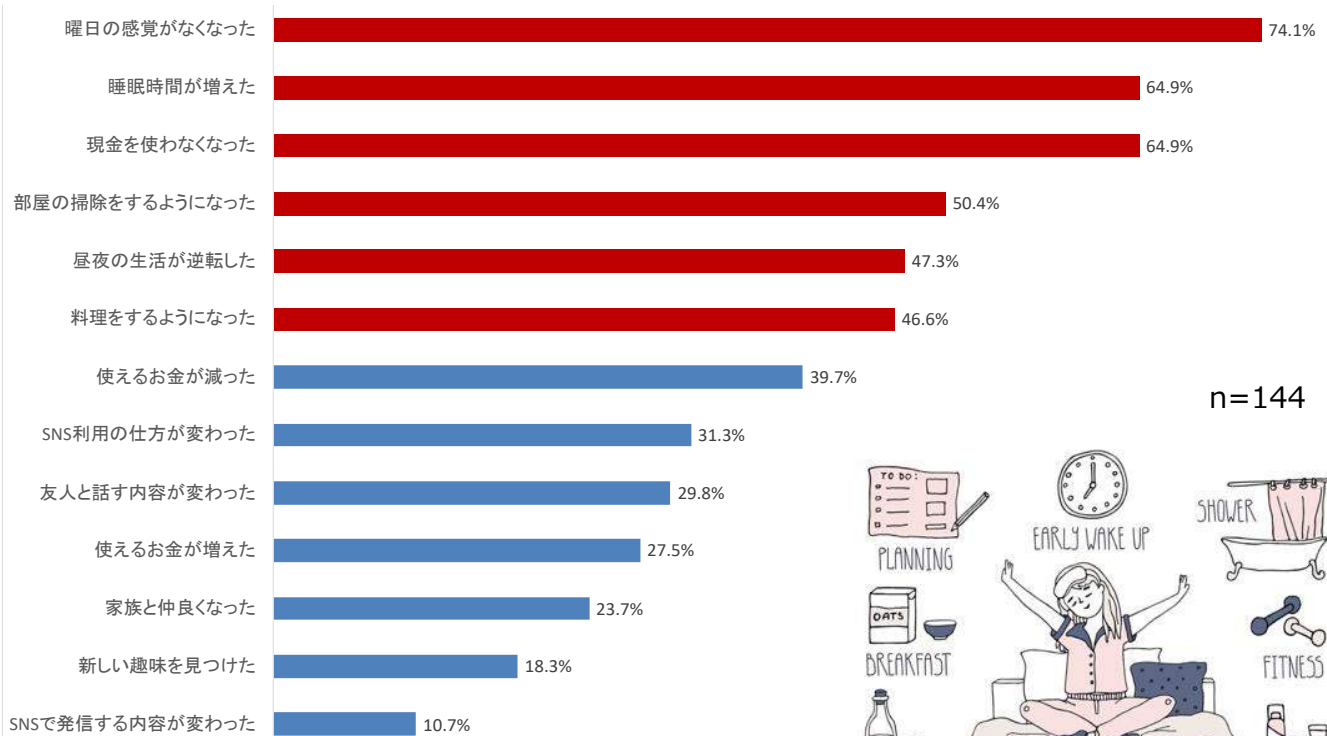
6. 生活行動の変化

Q|新型コロナウイルスの影響により、
あなたの生活で変化したことは何ですか？ 《複数回答》

生活リズムをどの様にとれば良いのか悩んでいます。普段より睡眠時間は増えていますが、朝方まで動画視聴し昼過ぎまで寝てしまう“昼夜逆転生活”をしている学生が多く見られます。また、**曜日の感覚も無くなっています**。現在は5月に入り大学のオンライン授業も始まり、「そろそろ生活時間にメリハリをつけなくては。」と感じている学生が多いようです。**滞在時間が多い自分の部屋を掃除する、オンラインミーティングの際にきれいに見れる様に整理する**学生も過半数います。

5つの生活行動の変化

①曜日の感覚がなくなった	74.1%
②睡眠時間が増えた	64.9%
②現金を使わなくなった	64.9%
④部屋の掃除をするようになった	50.4%
⑤昼夜の生活が逆転した	47.3%



n=144

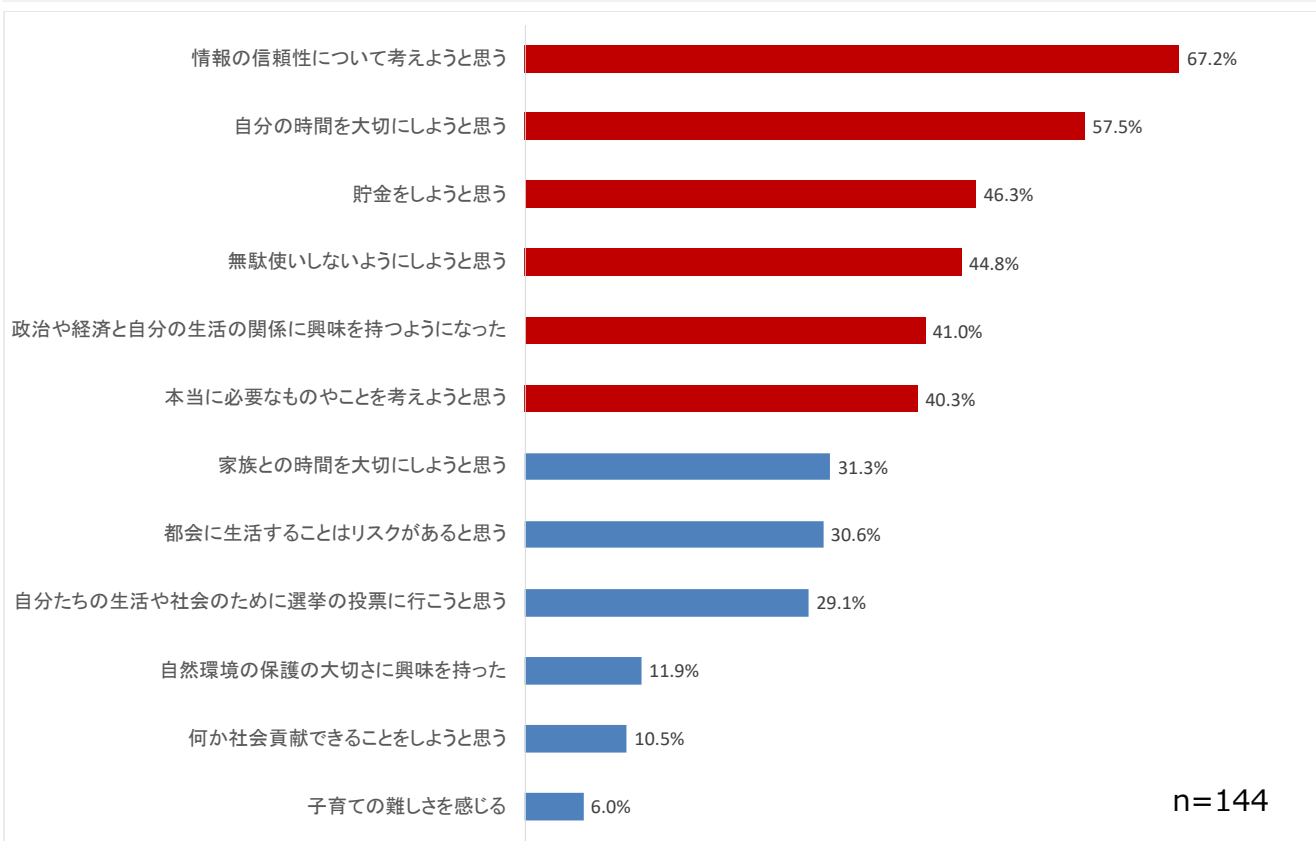


7. 生活意識の変化

Q|新型コロナウイルスの影響により、
あなたの考え方で変化したことは何ですか？ 《複数回答》

意識の変化は、緊急事態宣言発出後の初期のタイミングで大きかった様です。たくさんの情報を受け
る中で「情報の信頼性を考えるようになった」「自分の時間を大切にしようと思った」という声
が多く見られました。また、アルバイト収入が止まりお金の不安があり「無駄遣いしないで、貯金をす
る。」という学生も目立ちます。また「本当に必要なものやことを考えよう」「選挙に行こうと思
う」とこれまでの行動を見つめ直す声が特徴的でした。

①情報の信頼性について考えようと思う	67.2%
②自分の時間を大切にしようと思う	57.5%
③貯金をしようと思う	46.3%
④無駄遣いしないようにしようと思う	44.8%
⑤政治や経済と自分の生活の関係に興味を 持つようになった	41.0%
⑥本当に必要なものやことを考えようと思う	40.3%



#家にいよう
大学生の一日
おうち時間の過ごし方

ダルゴナコーヒー



ディズニー公式レシピ
チュロス



大学生は今、どのように過ごしているか

おうちでダイアログ

大学生は今、 どのように 過ごしているか

優香:オレンジ
真優:水色

ブログ #家にいよう

『大学生の1日 ~おうち時間の過ごし方~』
文中にてでくる外出自粛中のゼミ生がどのように
暮らしているか、23人のリレーブログをゼミの
HPでご覧いただけます。
右のQRコードからご覧ください。



長島優香
3年(20歳)



趣味
運動, オタ活, 旅行
ドライブ

矢口真優
3年(20歳)



趣味
動画鑑賞

3年生女子2人が、同期生それぞれの「おうち時間の過ごし方」を見てトークしました！

優：大学生がどんな生活をして
いるかについて真優（まゆ）と
私の2人で話していきたいと思
います！

真：優香（ゆうか）よろしく
～！

自粛になって始めたこと

優：早速だけど、真優は自粛にな
って始めたこととかある？私は
今アプリで『ワンピース』が61
巻まで無料で読み始めた！

真：うちもちょっと見た！
もう全然読んでないけど(笑)

優：私も元々漫画読む人じゃな
いから学校始まったら読まなく
なるんだろうなあ。

真：うちは最近夕飯当番に
なってきた(笑)

優：本当！すごい～、何作ったの？

真：今日はね、中華あんかけ！この前
は餃子作って、あとポトフとか台湾ま
ぜそばとか作った！

優：美味しそう～！私も明日夕飯作
る！ご飯とかお菓子作りしてる人多
いよねー、お父さんとか妹とかと夕飯
作ってるとか！タルゴナコーヒー
などの投稿が多い。

オンライン○○

優：オンライン飲み会やってる？

真：結構やってるかも！高校の同窓
会がコロナでできなくて、今度ZOOM
でやるの！あと、バイトで2.3回『人
狼』やったりもしたね！

優：え、いいね！
楽しそう！



真：あと、[Netflixパーティー](#)*何
回かやったよ！優香は“Netflix”
使ってる？

優：使ってるけど最近見てないか
なあ。『テラハ』が更新されてた
から毎週みんなで見たら、めっちゃ
面白いと思った。けど、もう更
新されなくなっちゃったからねえ。
でもこの期間でファーストシーズ
ンから見直してる人も多いよね！

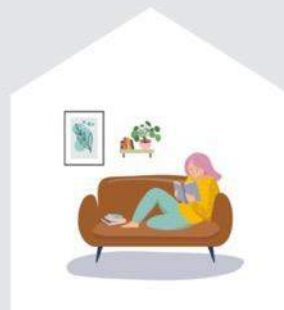
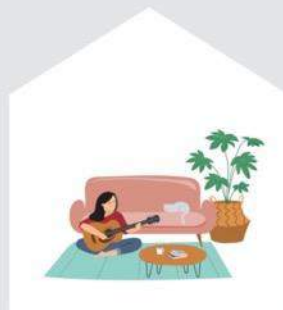
真：あー。結構見てるよね！

動画コンテンツについて

優：映像関連だと動画コンテンツ
どんなの使ってるかな？

タルゴナコーヒー：韓国でブームの
コーヒー。見た目がカルメ焼きの意
味でインスタ映える。

Netflixパーティー：
Netflix Party。友人と動画を同時視
聴して盛り上がること。



真：AmazonPrime, Netflix, YouTube, Huluとか？

優：動画コンテンツはやっぱりYouTubeが多いね！私最近YouTubeよく見てるんだけど、“**アキネイター**”*ってゲームやってて私もオンラインでやってみたくなった(笑)
真：え！いいじゃん、今やってみようよ！！

ゲーム中

優：いやあ、おもしろかったわ(笑) 真：んね！そろそろ本題に戻ろうか(笑)

優：そだね(笑)

TV視聴について

優：TVはどうだろう？見る人少ないのかな？

真：圧倒的少ないよね。あと、真枝のを見てびっくりしたんだけど、ご飯のときみんなYouTube見るんだって！びっくりしちゃう～

優：でも、うちもそうかも。19:00とかは面白い番組やってるけど18:30とかゴールデン外の時間だと弟と私、隣で違うYouTubeを見ながら食べてるわ。どの番組もコロナばかりで見る気になれないんだよね～

真：マジか！あおってくる番組とかあるしさー、昼間も番組が変わってもずっとコロナの話題だからさあ

優：私もTV見なくなったな

真：えー、香めっちゃTVっ子じゃん！？

優：そうなんだけどね、新しいの見たくて。再放送なら前見たからいいかなって～。でもドラマは昔のを見たくなるから最近**はYouTubeで昔のドラマ漁り**して見てる！



真：うちは『**突然ですが占ってもいいですか？**』（フジテレビ）って番組にこの期間でハマった！リモート占いがあって、応募して抽選で当たった人が占ってもらえるっていうので応募した(笑)

優：気になる。今度見てみる！

SNSの利用の仕方

優：SNSはどう？私たちは**Twitterで就活アカウント**を作ったよね！

真：就活不安すぎるもんね～

優：その影響もあるけど、私Twitterを見るようになった！いつもトレンド検索するんだけど、この前『**金スマ**』と『**ハシゴ酒**』が面白そうだったからYouTubeでみた！

真：私、**ツイ廃（Twitter依存人）**だからめっちゃ見る。全部見てる(笑)

優：そーなの？すごー！身の回りにもまだTwitter使ってる人多いの？

真：うーん、別れるけど、



Twitterから情報集めてる人とか**エゴサしてる人**とかいるね。希歩と瑠音がインスタで虫眼鏡から探してるって言ってたけどそんな感覚かも。

優：そーなんだ！私すごい**久しぶりにTwitter触ったもん**
真：そーだよなー、明らかに**ツイート量増えたもん**。

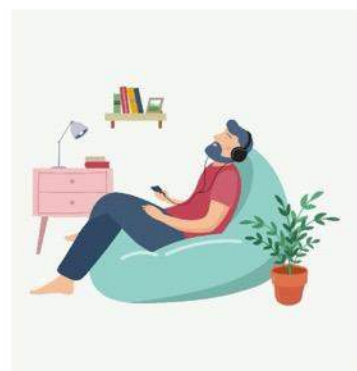
みんな不安だなーとか呟けるしさ！うちがみんなTwitter戻ってこないかなーみたいなツイートしたら、それな！みたいな返ってきたりとか。今みんな「**映え**」よりも**気持ちの面を大事**にしているから、気を紛らわすためにやってるんだろうなあ。

優：誰かが共感して反応してくれることって**感覚的に前よりも嬉しい**んだろうね。早く収束して前向きなツイート沢山になったらいいね！

真/優：そうだね！では、次ページから**ゼミ生4人それぞれの「おうち時間の過ごし方」**を紹介します！！

アキネイター：Akinator

いくつか質問するだけで思い浮かべている人物やキャラクターを当てるアプリ、ゲーム。



File. 01

テンションを上げる！

時間	状況	詳細	同時に利用したアプリ
6:50	起床 朝の準備	起床したら、運動できる格好に着替えるなど身支度をする。	
7:15	ランニング	近くの河川敷を約1時間くらいランニングをする。	
8:15	お風呂	半身浴をしながら、Instagramで友達のストーリーや投稿をチェック。	
9:15	朝食	TVをみながら朝食。朝のテレビは基本的に日テレ。	
10:00	身支度	気分転換に軽くメイクをして出かける用の服に着替える。	
10:45	Instagramを見る	友達のストーリーや投稿を見る。また、虫眼鏡のところも見る。犬と遊んだりもする。	
11:45	昼食	家の近くのキッチンカーでルーローハンを買ひ、家で食べる。	
12:45	お菓子作りをする	以前から気になっていたタルゴ抹茶とクッキーを作る。作り方はインスタで見かけたものを参考にした。	
16:00	ゲームをする	Switchのあつ森をひたすらやる。	
19:00	テレビをみる	バラエティを妹と見る。録画したドラマやバラエティを見ることもある。	 
20:30	夕食	家族みんなで夕食。テレビでバラエティやドラマを見ながら食べる。	
22:00	オンライン飲み会 or ライブ配信を見る	友達とzoomやLINEで飲み会をしたり、あつ森の通信をしながら電話したりする。好きなアーティストのライブ配信をYouTubeで見る。	  
01:00	お風呂	半身浴をしながらInstagramを見る。主にファッション系のアカウントを見る。	
02:00	就寝	横になりながらスマホでInstagramやLINEで友達に返信などをする。	 

瑠音
るね

のおうち時間はおうちカフェです！

今は外出自粛の影響でカフェに行く機会も減りましたよね。そんな中、今ネット上で話題なのが『タルゴナコーヒー』です！ドリンクコーヒーを何回もかき混ぜて泡立てたものをのせます。すると、いつもと違ったカフェドリンクが完成！

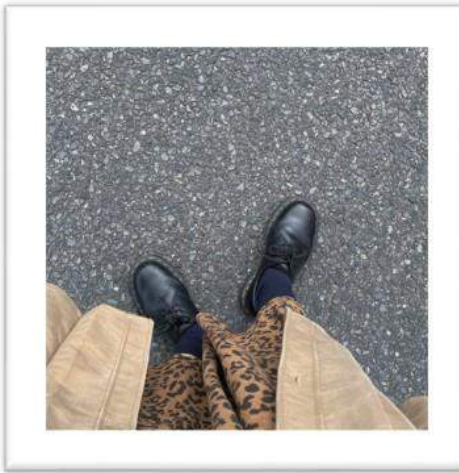
瑠音はこれを抹茶でアレンジ！自分だけの『タルゴナコーヒー』を完成させています！手作りクッキーも添えられていて素敵な空間ですね～！

また、瑠音はスーパー買い出しファッションも紹介してくれました！最近では少ない外出時間も服を考えて着るようになり、気分が下がりがちな今日この頃ですが、少しでもテンションが上がるようにしているそうです！

自分の楽しみを見つけ少しでも元気に過ごしていきたいですね！



渡嘉敷 瑠音 (3年生)



ヒアリング調査から

身近なことを大切にする！

瑠音はおうちカフェを開催していましたが アンケートの回答を見ると料理をするようになった、掃除をしているなど家事を行う人が増えています。家での過ごし方を見直す人が増え、「身近なことに大切に取り組む」価値観の変化に繋がっているように感じています。

今だからこそ、趣味を磨く！

時間	状況	詳細	同時に 利用したアプリ
10:00	起床	起きたらLINEやInstagramなどをチェックします。	Instagram, LINE
10:30	ベッドの上	起きたばかりは頭が働かないのでYouTubeを視聴します。	YouTube
11:00	朝食(?)	シーザーサラダとセブンイレブンで購入している“塩パン”を食べます。	
11:30	お風呂	時間があるのでお風呂に入ります。さっぱりするのでお勧めです。	Spotify, LINE
12:30	映画鑑賞	お風呂上りに天気が良ければベランダで映画を鑑賞します。	prime video
14:30	昼食	食べながら前日に録画したTV番組を視聴します。	TV
15:00	映画鑑賞 (2回目)	本日2度目の映画鑑賞です。今度は自分の部屋でコーヒーを飲みながらです。	prime video
17:30	スニーカーの 手入れと鑑賞	コレクションのスニーカーの手入れをします。Instagramの投稿などを参考にスニーカーの写真を撮ったりします。	Instagram
18:30	勉強	英語とFPの勉強をします。家にいる時間が長いので勉強する時間を多く取ることができます。	
20:00	夕食	家族でご飯を食べる事ができるようになりました。	
20:30	お風呂 (2回目)	本日2度目です。今回はYouTubeを視聴しながらです。	YouTube
21:15	筋トレとストレッチ	運動不足解消のために行います。この時はサザンを流すことが多いです。	Spotify
22:00	ビデオ通話	友人や恋人と近況報告やたわいもない話で盛り上がります。	LINE, Video Call
00:00	ビデオ通話②	友人や恋人と近況報告やたわいもない話で盛り上がります。	LINE, Video Call
3:00	就寝	バナマンのラジオ音量低めで流しつつ寝ます。	YouTube

海璃 かいり

のおうち時間は趣味に勉強に運動ととても充実していますね！

海璃は新しく何かを始めることに時間を使うのではなく映画を1日2本観たりお風呂に2回入ったりと好きなことに多く時間を使っているのが特徴的です。

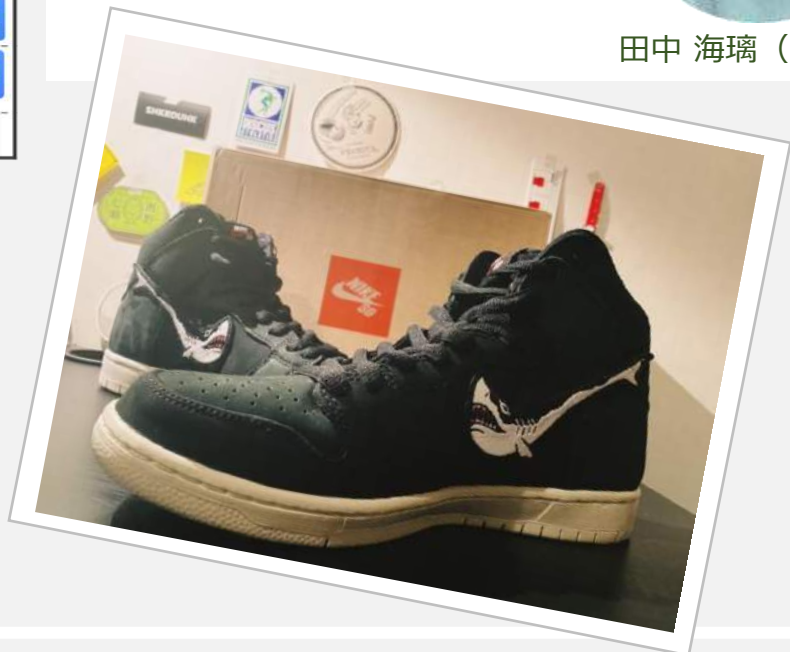
海璃の趣味のひとつに“NIKEのスニーカー収集”というのがあります。こちらのスニーカーはおうち時間中にネットで購入したものです！海璃だけではなく外出自粛期間中にネットショッピングを利用している人は多いのではないのでしょうか？

そして、集めるだけでなくお手入れをして写真を撮ることも楽しみのひとつ！！写真の撮り方はInstagramを参考にしている。撮った写真は自分のInstagramにアップしたりもするそう！

時間があるから新しい趣味を見つけるのも素敵ですが、海璃のように以前からの趣味を磨いてみるのも素敵ですね！この発想は男子に多いかもしれません。



田中 海璃 (3年生)



ヒアリング調査から

欲しいものは、おうち時間を快適にするモノ！

今、大学生が欲しいモノは疲れづらい椅子やアロマ、プロジェクターなどさらなるおうち時間の充実を目指したものが多く挙げられます。友達と出来るオンラインゲームやNetflixPartyなどのサービスを利用したいという声も多く見られました。皆んな、おうちでリラックスしながら誰かと繋がることを求めているようですね！

File. 03

仕事を家で完結する！

時間	状況	詳細	同時に利用したアプリ
9:00	起床	起きてすぐYouTubeを見る	
9:30	朝の準備	顔を洗い、着替えて、朝食	
10:00	読書	朝は頭を動かすために本を読むようにしてる	
10:45	自分の古着屋の仕事	今日Instagramに投稿するクリエイティブを作成	
12:00	インターン出勤	オンラインストアのディレクターをやっています。毎日ひたすら数字とクリエイティブと戦っています。	
15:00	オンラインmtg	週次振り返りmtg。今週の売れ筋と数値を上長に報告します。	
16:00	休憩	おうち時間向上のためコーヒーマーカーを購入したので最近よくコーヒを飲んでます	
21:00	退勤	インターン退勤。最後に明日のタスクを整理します。	
21:30	夕飯	最近は夕飯を食べ終わると、家族でマリオカートやったりしてます	
22:00	自分の古着屋の仕事	入荷作業、数値分析は毎日怠らずやっています	
25:00	入浴	1日の仕事が終わわりお風呂でYouTube見ます	
25:30	Zoom飲み	インターン先の同僚と仕事終わりにZOOMで飲み会を開くのが最近の日課。安く、周りを気にせず楽しめるので意外とありかも。	
27:00	就寝	やっと寝ます	

佑季
ゆうき

4年生のおうち時間の紹介です。

佑季さんのおうち時間は自らディレクターを務めるオンラインストアの運営が大半を占めるようです。リモートワークを始めた方が多いと思いますが、佑季さんは仕事が家で完結するようになり食生活が改善されたことが1番嬉しかったそうです！

確かに料理をする機会が増えたことで、3食しっかりとれるようになりましたね。

大学生にも友達に会えないので話題のZOOM飲み会を行う機会が増えていきます。サウナ好きの佑季さんは現在休業していることから、新しい趣味を探していると教えて頂きました！映画や音楽はもちろんディグル（英語のdigから情報を掘る、探る）ことが日課になっているそうです。情報が飛び交う今、ディグルことはますます必要になりそうですね・・・。



田中 佑季（4年生）



ヒアリング調査から

情報はテレビ・SNSから同時多発的に得ている！

SNSとテレビ視聴両方の利用時間が増えたと答える大学生が6割を超えています。（9P参照）
今、コロナウイルス情報をテレビとSNSから同時多発的に得る情報の渦の中で暮らしていますが、何を信用しているのか？テレビの信用性と日常性、SNSの信頼性と非日常性と捉えていた特徴が曖昧になっている様に思います。両者が視聴者の観点に立ってスマートに融和して欲しいです。

就活生は“ZOOM映え”を気にする！

時間	状況	詳細	同時に利用したアプリ
9:00	起床	起床したら、LINEとInstagramをチェック	Instagram, LINE
9:15	朝の準備	顔を洗い、歯磨きをする。ダイエット中なので体重を測り、アプリに記録する。	
9:30	朝食	家族で朝ごはんを食べる。おうち時間が増えたのでスムージーなどを作る。	
10:30	録画していたテレビを観る	NHKの朝の連ドラの録画しているのを見てから、前日に録画したバラエティやドラマを家族で観る。	Instagram, Twitter
13:00	昼食	Instagramでフレンチトーストを発見。昼に母と作った。	Instagram
13:30	Netflixを観る	海外ドラマを1本観る。	Netflix
14:00	オンラインMTG	アルバイトはリモートワーク。クライアント先のミーティング。オンラインのミーティングにまだ慣れていない...	Zoom, Google Meet
16:10	SNSを見る	Twitterでコロナ関連の情報を得る。Instagramで友達のストーリーと好きなインフルエンサーの投稿をチェック。	Instagram, Twitter
17:30	就活	ESを書いたり、Twitterで就活情報を収集。オンラインでグループディスカッションする日もあった。	Twitter
19:00	夕食	家族で食べた。夕食は父の観たいテレビが流れる。	
19:45	バラエティを観る	バラエティを家族で観ながら、コーヒーを飲むのが習慣。	LINE, Instagram, Twitter
21:00	お風呂に入る	半身浴をしながら、30分程度YouTubeを観る。	YouTube
22:40	ニュースを観る	newsZEROを観て、コロナ情報をチェック。	
23:30	オンライン飲み会	周りが昼夜逆転している子が多いため、遅い時間から始まる。普段あまり会えない友達とも話せる。	Zoom, Instagram
1:30	就寝	寝る前にInstagramとTwitterで趣味に関することを確認して、就寝	Instagram, Twitter

有紗
ありさ

続いて4年生、有紗さんのおうち時間です。外出自粛が続く今、家族と過ごす時間が増えたことでテレビを視聴する時間が増えているそう。

家にいる時間が増えテレビを見るようになっただけでなく、親が見ているテレビと一緒に視聴する機会が増えているように感じます。有紗さんはニュースや朝ドラと一緒に視聴しているそうです。

また、運動不足を解消するためにトランポリンを購入！ゼミ生でもおうちでエクササイズをしたり、ヨガマットを購入する人が増えました！中にはオンラインで友達に筋トレを指導してもらう人も！

オンラインミーティングが増えたことで、慣れないパソコンのカメラに視線を合わせられる様にカメラの近くに付箋を貼っています！就活でもオンライン面談が増え。就活生はZOOM映えに気を使い始めています。

オンライン面談を支援するサービスに、今後注目していきたいですね！！



齋藤 有紗（4年生）



ヒアリング調査から

就活の交通費が減って嬉しい！

現在、大学生の多くは休業要請の影響でアルバイトができないか減っている人が多く見られます。コロナをきっかけに貯金をしようと思った人は全体の46.3%とお金に関する意識の変化がみられます。そんな中で、有紗さんはオンライン就活により会場移動の交通費が浮き「コスパが良い」と感じているそうです。就職活動では交通費が結構な出費となるので、収束後も会社説明会や面談のオンラインを続けてコスパのメリットを活かして欲しいと希望する学生が多いです。

スマホで見える化！ 緊急事態宣言下の“大学生のスマホ生活”

生活時間の変化（9P）で、“スマホでスクリーンを見ている時間が最も増えた”と報告しましたが、実際どれくらいの時間スマホを利用しているのか、どんなコンテンツを利用しているかを「スクリーンタイム」機能を使って調べました。ゼミ学生数名のスマホ利用時間とその内容をご覧くださいませ。

#01 3年生・女子



情報を集めるためのSNSの時間が上位です。作業音を流すためにYouTubeの利用が多くなりました。空き時間も動画を視聴するので各コンテンツが上位にきています。なかなか連絡をとれなかった人とやり取りを行うことができるInstagram、LINEの使用時間も以前より増えています。

#02 3年生・女子



“スマホ利用時間/日の平均は、
9時間を超えています！”

アプリで漫画を読むようになった！
ほとんど使っていなかったTwitterを使うようになりました。料理をするようになったのでクラシルを使ったり、電子辞書で本を読みnoteを投稿するようになりました。

普段ではできなかったことをやっていると、
知らない間に時間が過ぎていく。

“iPhoneとiPadの2つ使いの合計時間が
13時間半もあって、びっくりしました！”

#03 3年生・女子

マンガと小説を見ることが多くなり以前より
SNSを開くことが減っていました！

iPadの状況を見てみると、動画系アプリ全ての
利用時間が増えています。
今まで気になっていたものを一気に見するのが
増えてるなあと感じています。



“タイムラインやストーリーを見尽くすことは ありませんでしたが、今は隅から隅まで見れて 新しい投稿を待つこともしばしばです。”

#04 3年生・男子



自粛前は朝から夜まで友達も遊んでいても、スマホの充電はほぼ減らなかったですが、今は起きてから半日も経っていないのに充電をすることがしょっちゅうです。

#05 3年生・女子



大学生が自宅で過ごしながら、社会と企業に伝えたいメッセージ

「感謝」「不安」そして「期待」の声を紹介します。

#Voice from home



緊急ヒアリングレポート

今、届けたいメッセージ

#01

今回を切掛けに
今後も続けたい
と思うこと

“ 時差通学で
通学のストレスを解消したい! ”

オンライン授業は
自分の時間・家族との時間
が増えるから賛成!

“ 便利さよりも,
安全を優先して欲しい。 ”

オンラインミーティングを続けたい!

- ・“遅い時間でも行えるし, “多くの人に参加した状態で話し合いができる。”
- ・“参加できなくても録画できるし, 他の事をしながらでも参加できて合理的だと思う。”

オンラインガイダンス/WEBでの会社説明会を続けたい!

- ・“一方的に説明を聞く会議はオンラインや録画で良い。“好きなとき”に視聴できる。”
- ・“わざわざ現地に行ってやらなくてはならないことなのか?と思うことが多かった。”

オンライン授業を続けたい!

- ・“周りの音が気にならず集中できる。”
- ・“わざわざ家を出なくても授業を受けられる環境がある以上, 登校する意味がないと思う。”

オンライン面談を続けたい!

- ・“遠方の人や普段なかなか会えない人とのコミュニケーションにとっても有効だと思う。”

ソーシャル・ディスタンスを続けたい!

- ・“飲み会を減らそうと思う。居酒屋のランチテイクアウトは続けて欲しい。”
- ・“会計時にお金のやり取りをしたくないのでキャッシュレスをもっと普及してほしい。”
- ・“24時間営業, 深夜営業店は営業時間を短縮しても良い。便利さよりも安全が優先。”

オンラインを支持しています。「時間の節約ができる」からです。

自分が集中できる時間に講義を受けられることや移動の時間を節約できることの快適さを実感しました。また, 自分たちがアルバイトをしているコンビニなどの深夜営業店も, **便利さよりも安全性を大切に**して運営して欲しいという意識が強くなったことが確認できます。

後悔!

自粛のストレスから
ついつい お菓子を食べてしまう。

#02

食生活
健康志向の変化

免疫力
高めよう!

健康志向!!
食事の時間が
規則正しくなった。

ストレスで食事の量が増えた

- ・“1日あたり消費エネルギーが著しく減ったので食欲が湧かなくなり少食となった。”
- ・“外食の頻度が格段に減った。ウーバーイーツの頻度が増えた。”
- ・“インスタントコーヒーの消費量が倍になった。”
- ・“ストレス解消のための飲酒が増えた”
- ・“おやつをよく食べるようになったり、紅茶を飲んだりする時間が増えた。”
- ・“少し高いものでも、楽しみと思って使ったり買ったりする頻度が増えた。”

健康・免疫志向が強くなった

- ・“お菓子やジュースを食べなくなった。野菜の生産国を気にするようになった。”
- ・“カロリーを意識して食べるようになった。”
- ・“とにかく免疫力がつく食べ物を調べて、それら中心の食事に気を付けています。”
- ・“人と会わないのでお酒を飲まなくなった”

自宅で1日3食をとるようになり運動する機会が減っていることから 野菜を多く取るようにしたりお菓子を減らすなど **健康に気を使うようになった** という声がある一方で、**自粛のストレスで間食が増えしまった**と後悔している声に **2極化**しています。

いずれの学生も、健康志向が高まりと同時に「**発症しないように免疫力を高めるべき**」という認識が高まってきていると考えます。

#03

今、最も
不安なこと・
困っていること

“ **お金の問題**
アルバイトができなくなり
生活費が不安です。 ”

この生活が
どのくらい続くのか
先行きが見えない。

“ **就職活動に
どのくらい影響が
出るのだろうか不安** ”

将来の見通しが利かないことが不安です。

- ・“いつ頃外出できるようになるのか分からないことが不安です。”
- ・“いつになったら旅行ができるようになるのか。”
- ・“サークルが活動を自粛していて、いつ再開できるかが不安。”

就活に関して、とても不安です。

- ・“就職氷河期が再来するのではないかと不安。”
- ・“インターンシップなど、企業のことを知れる環境が減ってしまいそう。”
- ・“内定取り消しのニュース見ていると自分もそうなるのではないかと不安になる。”

お金に関する不安が増しています。

- ・“学生の1人暮らし、収入源が無くなりお金が尽きることが不安。”
- ・“就職したら学費を自分で返していくので満額払わなければいけないのかが不安です。”
- ・“分割払いや定額サービスの引き落とし・カード代を稼げなさそう。”
- ・“バイトが出来ない状況が続いており収束後に生活していけるか不安です。”

最大の不安は、「将来の見通しが利かないこと」です。

5月に入り緊急事態宣言の緩和が始まりつつある現在でも「いつ、何が再開していくのかの情報がかたでない」ので**不安感は続いています**。また、自宅からほとんど出ることなく生活をしている学生は多く「**緩和後に外出することが怖いと感じている**」学生が大半です。**就活に関する不安**は4年生に限らず**学生全体が感じています**。また、学費・生活費をアルバイトで賄っている学生も多く、**お金に関する不安は深刻**です。

“ 持続可能な社会を実現する上で
人材をうまくマネジメント
出来ている企業が気になる。 ”

緊急事態の対処の早さや
対処方法には
企業の本質が
よく出ている
と考えています。

#04
コロナ禍への
企業の対応は
消費・就活に
影響があるか

“ 就職活動の際、
その企業がコロナ禍で
どのような活動をし
ていたのか考えます ”

好感がもてる企業

- “この状況下でも人々を元気づけようと活動している企業には好感がとっても持てます。”
- “今後の購買行動に関係すると思う。就職活動にも影響する。”
- “就活において緊急時の対応が良かった会社を選ぼうと思う。”
- “オンライン面接、来社させない、きちんと休業している企業に共感する。”
- “積極的にオンラインでコミュニケーションをとり社員の不安を取り除いている会社”
- “今だからこそ出来ることに挑戦している企業。世の中の動きに敏感に対応できる企業。”
- “ちゃんと対応出来ている企業は、今後同じようなことが起きても対応出来る企業だと考え就活の候補に入れると思う。”

“？”な印象をもってしまう企業

- “実働が多かったり、リモートなどに即座に対応できない企業は不安があります。”
- “従業員を解雇したり内定を取り消ししている企業”
- “現在も、普通に学生を来社させている会社にはエントリーしません。”

学生は企業の取り組みに対してアンテナを張り、かなりシビアな目でみています。外出自粛より、リモートワークにシフトする企業の迅速な対応への評価が高く、店舗の営業時間短縮や休業を早期に決めた企業の評価も高いです。目先の利益はもちろん大事ですが、従業員の安全やウイルス拡大防止を考えて行動している“安心への信頼”を評価しています。

#05

今、大学生が
社会・企業に
伝えたいこと

“ 私たちのために
沢山考えてくれて
感謝の気持ちで一杯です。 ”

私たちが今できることを考えたい。
そのきっかけを
企業の方々に作って頂きたい。

“
これを機会に、
働き方を見直して欲しい。 ”

働き方を変えましょう！

- ・ “ 「自分の仕事はリモートワークで済むのに一向にそうならない」 と言っている人が沢山いますが、声を上げられず困っています。会社側が先導して仕事環境を作り上げて、その方法と最終的な効果を発信して欲しい。 ”
- ・ “ 収束後にコロナの影響で生活者の楽しみが奪われたコンテンツを取戻せるようなサービスやイベントを開催して欲しいなあって思います。 ”

考慮をお願いしたい！

- ・ “ アルバイトやパートも人間です。自宅で待機できずに一日に何百人の人と対話するアルバイトやパートにも補償を出してください。 ”
- ・ “ 周りには内定を取り消された人もいて精神的に病んでいる人もいます。学生が安心できるように企業側も対応していただきたいです。 ”

感謝を伝えたい！

- ・ “ このような社会状況の中、やむを得ず働いて下さっている方々、本当にありがとうございます！ ”
- ・ “ 食べ物や日用品が当たり前スーパーの棚に並んでる事に感謝しています。本当にありがとうございます。 ”

「在宅勤務を導入して欲しい」声が最も多く、「採用人数を減らさないで欲しい」「インターンはどうなるのか」という就活の不安からの要望が続きました。「いつも私たちのためにありがとうございます」という医療従事者や現場で働いている方、エッセンシャルワーカーに対する感謝メッセージも多く寄せられました。また、「何か役に立てることはありませんか」ど自分たちもできることをしたいという参画意志メッセージも多くありました。

#未来を変えよう

#やり方を変えよう！

！提言！

より良い明日のために私たちはこう変わろう



私たちは、先が見えない時代をどう生きる？

今の時代の“幸せ”について考える

私たちのゼミは「マーケティングで世界をハッピーに！」をパーパス（存在意義）として、人々の幸せの進化に注目、マーケティング活動が社会の幸せにどのように貢献できるかを探求しています。マズローの「欲求5段階説」に当てはめてみると**現在、幸せのニーズは「他者からの承認欲求に基づく自己実現」の次元にまで高まっている**と捉えていました。昨年秋合宿の際に「幸せニーズの高次元化は逆行することはないのか？」という議論になりました。もし、戦争や天災など有事になったら「生存のために必要なものが欲しい」と底辺にまで戻るだろうと仮定し、**マーケティングは平和な社会でこそ適切に機能できることを認識。だからこそ、世界が争いごとの無い平和な場所であるように努めることがマーケッターの使命である**と結論づけました。



残念ながら、それからほんの数ヶ月後に新型コロナウイルスの有事が現実になってしまいました。**今、私たちの幸せニーズは突然に「安全・物質的欲求」のレベルに回帰しています。**感染防止のためのマスクや巣籠もり生活に必要なモノを入手し安全を確保することが第一で、それが叶えられたら次に自宅で快適に過ごすためのグッズを揃える。外出自粛の初期には皆がこのような状況にあったと思います。

非常事態宣言が徐々に緩和していくこれからは「**友達や仲間と会いたい!**」という**精神的欲求が急激に高まる**と考えます。そして今、私たちは収束後に人々の幸福度は以前の高次元レベルに、同じカタチに戻るのみに興味を抱いています。これからの「**幸せのカタチ**」について考えてみました。

マーケティングの範囲は経済社会を超えて「自然そして人間の思い」へ

調査ではウイルス感染に関して調べ**自然に関する興味が高くなった**という声が多くありました。Z世代は元々、自然保護を支持しており、地球温暖化や食品ロス・衣料品廃棄などの行き過ぎた効率性や便利さの追求に疑問を持っています。今回のコロナ禍を切っ掛けとして広い世代で**人間と自然との共生を考える意識はより高まり**、世界的ムーブメントとなっている**SDGs活動は人・企業・社会の最優先課題として確認され取り組みが加速する**と考えます。同時にマーケティングが貢献する範囲は、社会を超えて**自然・地球観念に拡大し**、ヒトの捉え方も**経済視点からの消費者・顧客から**、“人間（共通の生活基盤である自然の上に共存する人）”の概念へと進化すると期待しています。小々馬ゼミが標榜している「**人の思いを起点とする人間中心デザインのマーケティング**」の考え方です。



自分らしくある実感で“幸せ”を感じる時代

未来が見通しにくい不確実性の高い社会を例えた“VUCA”という言葉があります。Z世代は生まれた時からずっとVUCAワールドで暮らしてきましたので、総じて「今この時を逃さずに、ずっとときめいていたい!」という幸福感を持っています。

団塊ジュニアよりも上の世代（50代以上）は、人口が増加し経済成長を続けていた時代での成功体験が多くあり「未来は今日の延長線上にあり、きっと明日は今日よりも良い日」と信じていることができました。図で説明すると左図の様に「未来のあるべき姿（To Be）」の達成を人生のゴールとして幸せを追求するアプローチです。しかしながら、Z世代は未来の予測が難しい時代に育っていますので、今が幸せで無いのに未来に幸せを期待するのは難しいという感覚があり、不確実な未来の幸せよりも「現在（いま）の幸せを実感すること」を好みます。

未来が見通せない時代にどう生きるか？



また、幸せの形は皆違って良いと考えるので「自分らしくあること」「形よりも、幸福な感覚」を重視します。この分析は『Z世代リアルレポート』で詳しく紹介していますので、ゼミのHPブログをご覧ください。（<https://www.kogoma-brand.com/blog/9724/> またはQRコードから）

現在（いま）を逃さず自分らしく！



今、私たちができることは ポジティブなアイデアを考えて伝えること、

コロナ禍で先が見えないことに不安が募る今だからこそ、マーケティングを専攻している私たちZ世代ができることは、「見通せない未来を怖がることなく、今この瞬間を自分らしくポジティブに暮らす幸福感」を伝えることであり、明日は今日よりも良い日になると想像でき前向きになれるように、「新しいやり方のアイデア」を考えて発信することではないかと考えました。

4月から再開したオンラインゼミでは毎週、コロナ収束後の幸せな社会の姿をポジティブに描き、未来を変える新しいやり方を皆で考察しています。

結論にまで至っていませんが、自分たちがどのように意識や行動を変えていくかをお伝えします。

Withコロナ時代に、 私たちはこう変わる！

3年生（6期生）それぞれのステートメントです。（5月14日（木）オンライン・ゼミにて撮影）



#未来を変えよう #やり方を変えよう #1日1日を無駄にしない #自分に向き合う時間をつくる
 #家で時間の有効活用 #目指せ！！田中みな実 #STAYHOME時間を有意義なものにする
 #理想の生活を現実に #今を楽しむ #やりたいことは後回しにせずにチャレンジする
 #やらなかった後悔をしない #一日を有益なものに #時間の質を高める #家族との時間を大切にする
 #みんなで乗り切る #家族との時間を大切に #家族との時間を大切に

私たちのウィッシュリスト 収束後にしたい10のこと



- ショッピング！混み合うセールはやめて欲しい。
施設の空き状況が分かるアプリがあれば三密避けられる！
- 夏の屋外フェス・ライブ！ソーシャルディスタンス守ってできないかな？他県に行きにくい状況も改善しなくては。
- キャンプやグランピングなど自然の中で楽しめる小旅行。
- 空調・抗菌・三密対策された部屋で皆でカラオケしたい！
- 焼肉・居酒屋に行きたい！三密対策できているお店に。
- 賑やかな観光地では無い近郊の温泉（宿）に貸切で行く。
- やっぱり、ディズニーに行きたい!!
- 今、我慢している美容院に行きたい！
- アルバイトをしてお金を稼がなくては！
- 早く大学に行きたい！

新しい消費のやり方 -7つの習慣-

これから盛んになりそうな新しい消費の方向について考えました。

1. エッセンシャル消費 本心に大切な物事を選択する消費

不要不急（エッセンシャル）という言葉が一般化しました。ものごとを購入する際に「自分に本当に必要なのかどうか」を意識して購入することが増えそう。自宅で鏡を見る機会が増えた女子が「インスタ映えする盛った自分」でなく「素の自分」を意識するようになりお化粧品・メイクの意識が変わったと報告しています。

2. 寛容消費 承認欲求, 同調圧力の影響を受ける消費

購入の際に, 「他人に迷惑をかけないか」を配慮をする消費が増えそう。他者の視線を気にするだけでなく自分の中の倫理観の寛容も働いています。

3. ジモティー消費 おうち近郊の地元消費

地元のお店に詳しくなった。自家用車・自転車で行ける圏内のお店でなるべく購入するようになる。旅行は 家族と友達で近隣/県内に。(マイクロツーリズム)

4. 御用聞き消費 人が動かずモノが動く地元消費

昭和の時代の「御用聞き」が復活。既にサービスされているデリバリーサービスの利用者が増えサービス内容がaiで商品推奨するなどアップデートする。

5. 開疎消費 3密を避けられるコミットメント消費

3密回避する「開疎が見える化して知らせるアプリ」を活用するサービス。施設や売り場の空き状況をリアルタイムに見れて安心して来店できる。

6. 免疫消費 健康志向+免疫力を高める消費

新型コロナ感染対策の意識が「感染しないようから発症しないために」のセカンドオプションへとシフトする前提で, 健康志向に「免疫力高める志向」が付加される。身体の内面(体温・血圧・血流など) から新陳代謝を高めようとする習慣が増えていきそう。「免疫力アップ!」を表記する商品が増えそう。

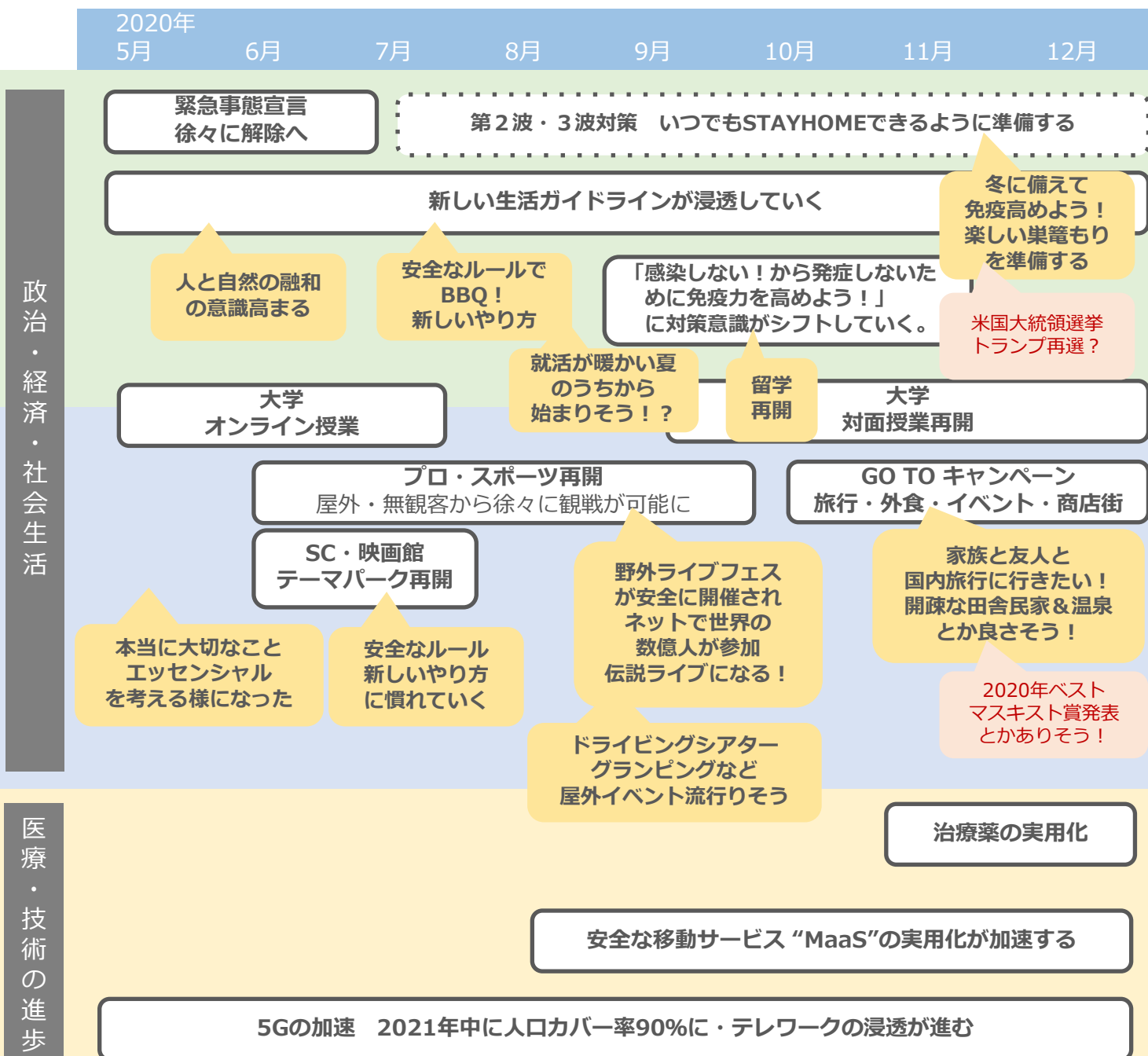
7. サステイナブル消費 便利よりも安全, 不便を許容する消費

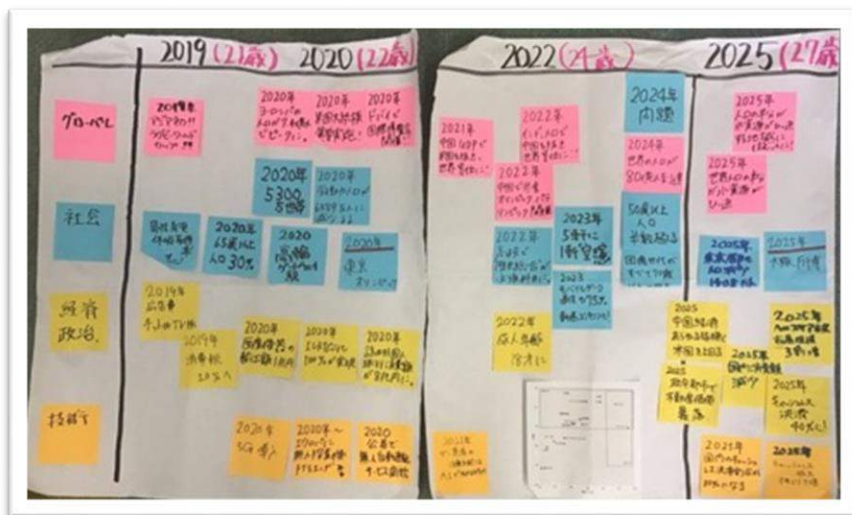
安全・安心を担保してくれるサービスには高くてもお金を払う。「便利であるために無理をしないでほしい」という思いが強くあり, 24時間・深夜営業の便利さよりも安全な時短営業を受容する。配送料無料のサービスも, ドライバーの負担を考え安全性のためにも有料でも良いと許容する。

Withコロナ時代の “未来妄想カレンダー”

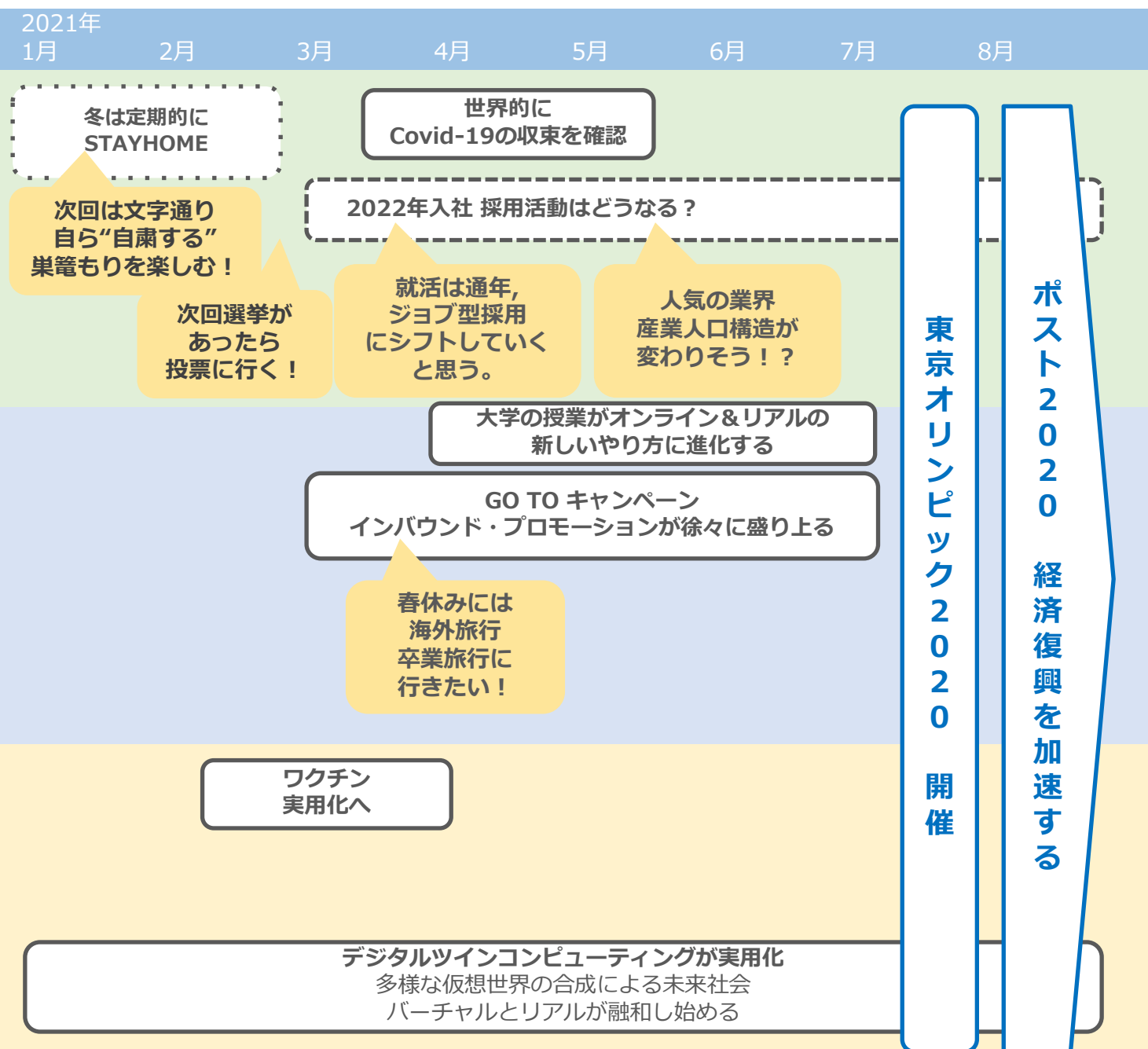
♥ 社会が、より良い場所になりますように！ ♥

小々馬ゼミでは毎年2年生が加入すると「2050年までの未来年表」を皆で作成し、自分のキャリアをデザインします。未来を“予測”するのではなく“予想”です。自分たちが未来をどのようにしたいか、より良い未来に思いを馳せて想像します。今回のコロナ禍によって未来予想図の修正が必要になりました。自宅に籠る毎日で社会と距離感ができてしまい縮み思考に陥りがちな現況だからこそ、オンラインで集まり皆の情報と想像力を結集し「コロナ収束後の明るい世界」をポジティブに描いてみました。もちろん、終息までに長い期間が掛かりそうなことを理解していますが、先端技術を活用し私たちがやり方を変えることで収束を早めることは可能ではないかと期待し未来の明るいビジョンを描きました。“未来妄想カレンダー”です。





6期生（3年生）が、2年生当時に作成した未来予想年表の一部



KOGOMA SEMINAR

産業能率大学 小々馬ゼミ 研究活動の紹介

小々馬敦ゼミは経営学部マーケティング学科に所属し次世代の社会を支えるZ世代の価値観と消費行動の研究を通じて未来社会の姿を予想「ミライのマーケティングをどのようにしたいか」を社会に提言しています。2016年『2020マーケティングはこう変わる』, 2017年に続編『2025マーケティングはこう変わる』を出版。本研究は2016年日本広告学会 クリエイティブフォーラム【学生の部】で「今後最も期待できる発表」《金賞》の評価をいただきました。

2017年からは研究対象に高校生を加えて若い世代に現われ始めているミライの姿を洞察しています。私たちは研究を自身の学習のためではなく社会に好影響のある何かを為すことと捉えています。多くの企業様からご支援いただき研究活動をホームページ・SNS・学会・セミナーなどの機会で開催しています。2019年より日本マーケティング協会のご支援をいただき産学協同で未来社会の姿を描く「ミライ・マーケティング研究会」を定期的に開催しています。

出版



2015年



2016年



2017年
フリー・マガジン
SHIBUYA109で配布

調査レポート



2017年



2018年



2019年

研究報告

日本広告学会
マーケティング
サイエンス学会
日経広告研究所報
InterBEE
AdvertisingWeekAsia
ミライテレビ推進会議
日本マーケティング協会
など



2018年11月「InterBEE CONNECTED 幕張メッセ」



2019年3月「AgeMi! マーケ! 2030」
産学協同カンファレンス開催
於/産業能率大学 自由が丘キャンパス



2020年8月より定期開催
「ミライ・マーケティング研究会」
於/日本マーケティング協会 アカデミーホール

AgeMi!マーケ!2030



最後までお読みいただきありがとうございました。新型コロナ感染拡大の事態は100年に1度の災難と言われていています。しかしながら振り返ってみるとバブル崩壊、リーマンショック、東日本大震災や数々の天災と100年に1度の有事は10年以内の周期でやってきています。

このような不確実性の高い未来を今後も生きていくことになる学生たちに、事態に萎縮することなく状況を冷静に判断記憶することで、将来また何かが起こる際には人々を前向きな行動ヘリードできるマーケッターとして活躍して欲しいと期待しています。1ヶ月の間、緊急調査とレポート報告を実施いたしました。学生たちは自宅に居ながらも頻りに連絡を取り合いすべての作業を在宅で完結してくれました。Z世代の倫理正義感の強さ、デジタルを駆使しての迅速な実行力は頼もしいばかりです。本書が皆様の活動に何かしらの貢献となればありがたく存じます。引き続き学生指導のご支援ご協力をお願い申し上げます。

小々馬 敦 2020年5月 神奈川県茅ヶ崎市の自宅にて

研究レポート・ブログのご案内

本レポートに関連する研究レポート/ブログをゼミのHPでダウンロードいただけます。併せてご覧ください。

緊急ヒアリングレポート

『今、Z世代からマーケッターに伝えたいこと』
調査の詳細を紹介します。



メンバーブログ #家にいよう

『大学生の1日 ~おうち時間の過ごし方~』
大学生がどのように1日を過ごしているかを3年生のゼミ生23名がリレーで紹介します。



エッセイ・ブログ

『Z世代リアルレポート2020』
6年間に渡りZ世代を観察研究した成果Z世代の若者の行動とその背景にある価値観を紹介します。



ホームページ <https://www.kogoma-brand.com/>
研究レポート <https://www.kogoma-brand.com/report/>

AgeMi!マーケ!2030

緊急ヒアリング調査レポート